

2013年の目標は“シリーズチャンピオンの奪回”

B-MAXエンジニアリングは、2011年より参戦開始した全日本F3選手権に本年も引き続きフル参戦いたします。今季の目標は「シリーズチャンピオンの奪回」。新たなチーム体勢として、Cクラスに2台、Nクラスに1台を投入し選手権を戦います。

【ドライバー・ラインナップ】

Cクラスのドライバーには、2011年の全日本F3選手権Nクラスシリーズチャンピオンである千代勝正を起用。そしてもう一名はF4シリーズからステップアップし、昨年F3・Nクラスへの参戦を果たした吉田基良。

N-CLASSには吉田基良と同じくF4からステップアップしたDRAGONがエントリー。合計三台でチャンピオンシップを戦います。

以上のラインナップから見てもわかるとおり我々B-MAXエンジニアリングは、未来を担うレーシングドライバーの育成を行うと同時に、モータースポーツに情熱を燃やす全てのドライバーをサポートし、結果を残すことによってモータースポーツの発展を追求します。

【チーム体勢】

チーム体制は監督 鈴木薫、チーフエンジニアとして2011年C-CLASSチャンピオンを獲得した宮田雅史、同じく2012年チャンピオンチーム、RSSを率いた芹沢良一、ドライビングアドバイザー兼セッティングエンジニアとして土屋武士、チーフメカニックとして2011・2012年N-CLASSチャンピオンチームでチーフを務めた山田奉人、昨年B-MAXでC-CLASS シリーズ3位を獲得した村山雅之という強力な布陣に加え、優秀なスタッフ総勢20名で挑みます。

今シーズンより使用エンジンをTODA RACING製にスイッチし、マシンの戦闘力UPにも期待が掛かります。

【B-MAXエンジニアリング】

新型自動車の開発業務を行う、屏風浦工業の車両事業部として2011年にスタートしたB-MAX ENGINEERING。

設立当初より上位カテゴリー進出を目標に、積極的にS-FJ・F4・ポルシェカレラカップ・スーパー耐久など各カテゴリーのサポートやメンテナンスを行ってきました。

2011年にはUOVAモノコックを使用したF4オリジナルマシン RK-01を開発・販売、コンストラクターとしての業務も開始。それらで得たノウハウと豊富な技術・設備力を駆使し、F3 C-CLASSでは関口雄飛がシリーズタイトルを獲得。F4東シリーズ・日本一・コンストラクターなどの様々なタイトルを総なめにしました。

2012年には念願のマカオ世界選手権にも出場、日本勢最上位を獲得。今後はマカオ制覇を最終目標に2013年度の日本タイトル奪還を目指します。

【B-MAXエンジニアリング 2013年参戦カテゴリー】

- 全日本F3選手権
- F4東日本シリーズ
- スーパーFJ
- スーパー耐久シリーズ(ST-3 日産フェアレディZ)
- インタープロトシリーズ

【全日本F3選手権 B-MAXエンジニアリング参戦ドライバープロフィール】

千代 勝正 *C-Class Car No. 50*

2009 全日本F3選手Nクラス参戦シリーズ6位
2010 全日本F3選手Nクラス参戦シリーズ3位
2011 全日本F3選手Nクラス参戦シリーズチャンピオン
2012 SUPER GT 300クラスシリーズ4位

吉田 基良 *C-Class Car No. 13*

2009 ポルシェカレラカップJAPAN参戦、スーパー耐久、ST3クラス参戦
2010 スーパー耐久ST3クラス参戦、SFJ富士シリーズ参戦
2011 F4東日本シリーズ参戦
2012 F3参戦

DRAGON *N-Class Car No. 30*

2005-2008 PCCJ参戦
2008-2012 S耐参戦
2010 SFJ日本一決定戦7位
2010-2012 F4東・西参戦
2012 F4日本一決定戦5位

【会社概要】

会社名	B-MAX ENGINEERING株式会社
代表者	鈴木 薫
本社(車両開発部門)	〒242-0027 神奈川県大和市下草柳825番地の5 TEL 046-200-5875 FAX 046-200-5876
工場(レース部門)	〒252-1121 神奈川県綾瀬市小園834-1 TEL&FAX 0467-39-5456
ホームページ	http://www.b-max-engineering.jp
営業品目	新型自動車の開発・各種部品設計製作 各種チューニングカー製作・足回り調整・レースサポート等

本件に関するご質問・お問い合わせは

■チームマネージャー 但馬満菜 (tajima-f3@e-entry.jp) までお願いいたします。